

2025 年 中学入試 問題解説

地理 10 点

【1】

(1) 各国の国旗や首都、特徴から国を判断し場所を特定する。認知度の高い国が多いが

【カード2】のチリは難しいが、地図中の選択肢の中から判断したい。

(2) 緯度の基準となっている赤道は知っておきたい。

(3) 首都名や特徴から判断することができる。世界宗教であるイスラム教とサウジアラビアが結び付いていれば難しい問題ではない。

(4) 三大洋である太平洋・大西洋・インド洋が地球上の土の海洋を指すのか、確認しておきたい。また、「太」平洋は漢字にも注意が必要である。

【2】

(1) 都道府県名を答える問題。各都道府県は名称と場所をしっかりと結びつけておいてほしい。

(2) 愛知県一名古屋市のように都道府県名と県庁所在地の都市名が異なる場所は多くないので、おさえておきたい。

(3) 地方名は比較的簡単な問題であるが、どの都道府県が含まれているか確認しておきたい。

(4) 生産額が多い都道府県から、どの果物なのか判断する問題。青森県のりんごは比較的判断はしやすい。

歴史 20 点

【3】は戦国時代から江戸時代の歴史上の人物名について答える問題です。

(1) 功績だけでなく、写真もチェックして視覚的に覚えましょう。また、関連人物も含めて流れをつかんで覚えるようにしましょう。

(2) 旧紙幣・新紙幣に関する時事問題です。変更後だけでなく変更前の情報もチェックしましょう。

【4】は史料問題です。

教科書などに出てくる史料にはしっかり目を通し、何を表す史料なのか説明できるようにしておきましょう。また、人の名前は漢字で覚えるようにしましょう。

公民 10 点

【5】【6】

公民分野では、主に地球環境問題と日本国憲法について出題しました。

環境問題は、「オゾン層」と「酸性雨」を問う問題でした。選択肢の「森林破壊」や「温室効果ガス」などの用語との違いを理解していることが大切です。また、関連して国際機関である国際連合について問いました。コロナウィルスの世界的な流行や長引く戦争などの国際的なニュースでは、度々登場する国際機関です。また、「SDG s (持続可能な開発目標)」を定めたことでも有名です。第一次世界大戦後に発足した「国際連盟」とは別の組織ですので、区別をつけておきましょう。

日本国憲法は、「国民主権」・「基本的人権の尊重」・「平和主義」を基本原理としており、この三つは日本が最も大切にしている考え方です。必ず、意味を理解しておきましょう。

どれも、基本的な事項であり教科書にも掲載されています。しっかり勉強してください。